

## 第8章 手根管開放術の既往

手根管開放術既往と透析歴および性別について、226,791人（男性147,041人、女性79,750人）から回答が得られた。手根管開放術既往ありの割合は女性の方が男性より多かった（男性2.9%、女性5.5%）。透析歴が長期になるほど、手根管開放術既往ありの割合は男女ともに高くなり、透析歴40年以上では男性62.4%、女性67.5%に手根管開放術の既往があった（図52、補足表52）。

手根管開放術既往と透析前および透析後 $\beta$ 2-MG除去率について、58,686人から回答が得られた。

$\beta$ 2-MG除去率は以下の計算式により算出した。

$$\beta\text{-MG除去率}(\%) = \{(\text{透析前}\beta\text{2-MG濃度} - \text{透析後}\beta\text{2-MG濃度}) \div \text{透析前}\beta\text{2-MG濃度}\} \times 100$$

$\beta$ 2-MG除去率を手根管開放術既往の有無別にみると、既往ありで $68.1 \pm 13.4\%$ 、既往なしで $64.0 \pm 15.3\%$ と、手根管開放術既往あり患者の方が $\beta$ 2-MG除去率の高い治療を受けていた（図53、補足表53）。

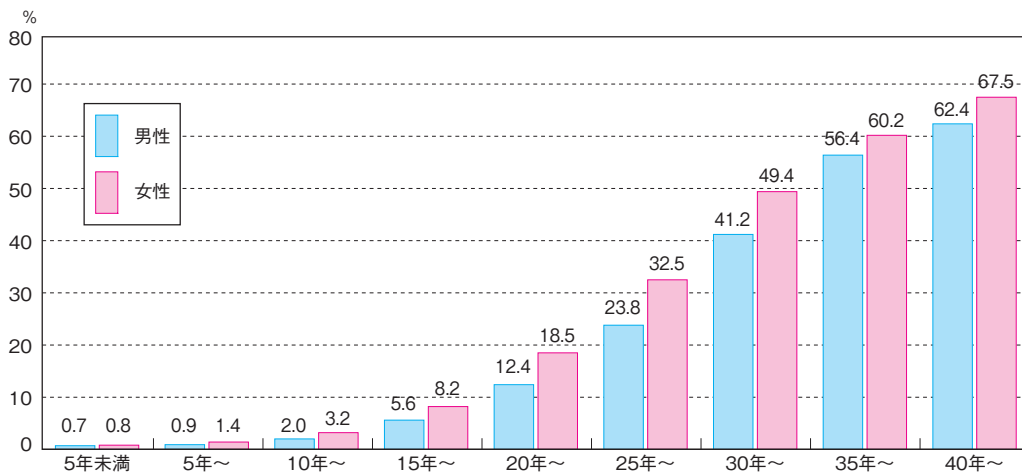


図 52 手根管開放術既往ありの割合 透析歴と性別, 2017

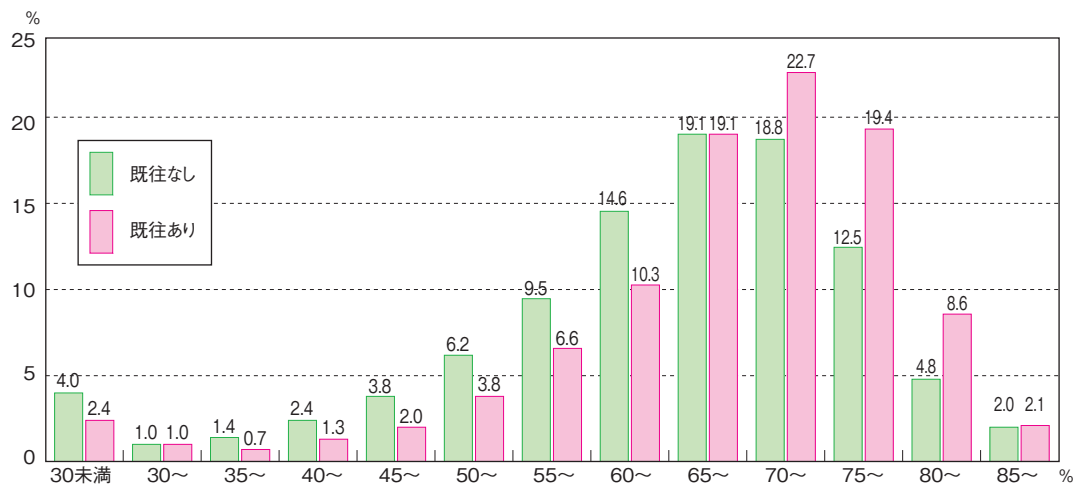


図 53 手根管開放術の既往と $\beta$ 2-MG除去率, 2017